

6年生が出前授業（租税教室）を受けました。

8月27日（木）、1時間目に6年2組が、2時間目に6年1組が、3時間目に6年3組が、ゲストティーチャーを外部〔豊能税務署〕から招き、出前授業（租税教室）を受けました。

内容は、「税金はなぜ必要なのか?」・「何に使われるのか?」などでした。

6年生の社会科は、大きく「歴史」と「政治」に分かれていて、中学校・高校へとつながべく、基本的な事項を、一年間をかけて習得していきます。

未来の日本を背負う、また将来、納税者となる児童たちは、3クラスとも落ち着いた雰囲気の中、授業に集中し、学ぶことができていました。

